



やっぱり、クリスマス

今年も色々の制限の中、不自由な毎日を過ごしてきましたが、クリスマスの準備を始める季節がやってきました。ちいさな絵本館もクリスマスのしつらえが整いました。新刊のクリスマス絵本も何冊か用意をしましたが、このおたよりでは、過去に出版されたものをご紹介します。

★クリスマスと言えば★

19世紀初頭に刊行されたムーアの詩「クリスマスのまえのばん」は色々な作家、翻訳家が絵本にしています。絵本館も何冊か用意しています。あなた好みの一冊を見つけるというのも面白いかもしれませんよ。ご紹介したものはごく一部です。他にもあるので、ご覧ください。

『あすはたのしいクリスマス』 『クリスマスのまえのばん』 『クリスマスのまえのよる』 『しずかなしずかなクリスマス・イヴのひみつ』

トミー・デ・パオラ：絵 ターシャ・テューダー：絵 ロジャー・デュボアザン：絵 アンジェラ・バレット：絵

かなせきひさお：訳 中村妙子：訳 こみやゆう：訳 石井睦美：訳

ほるぷ出版

偕成社

主婦の友社

BL出版



★プレゼントは？★



『ちいさなろば』 ルース・エインズワース：文 酒井信義：絵 石井桃子：訳

福音館書店

クリスマスが近づくと子どもたちはもちろんのこと、贈る方も色々思いを託したプレゼントを用意する喜びに包まれます。おもちゃもお菓子もよいけれど、欲しいものは、みんなそれぞれ違ってよいと思います。ちいさなろばは一番欲しかったものを贈られた喜びの朝を迎えたのでしょうね。



『エリーちゃんのクリスマス』 メアリー・チャルマーズ：作 おびかゆうこ：訳 福音館書店

エリーちゃんのプレゼントもおもちゃやお菓子ではなかったのですが、もらった時の笑顔がかわいいですよ。